



すずしろ22 2024 10月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況 9月の援農集計

	援農時間 (h)	参加人数 (人)	参加延べ人数 (人)	農家数 (軒)	累計援農時間 (h)	累計参加延べ人数 (人)
2024年9月	1,872	68	574	25	17,801	5,095
2023年9月	1,865	67	526	23	17,702	4,912
増減	+7	+1	+48	+2	+99	+183

9月の援農は昨年9月とほぼ同じ時間となりました。雨の日が多く、作業の中止も多かったように思います。夏野菜の片付けに続き、かぶ・生姜・小松菜の収穫・出荷作業、冬野菜の定植作業、そしていつもの草取り作業も行われました。また、小比企地区の農家さんでは、19日のゲリラ雷雨、突風、雹により被害の出た野菜などの片付け作業も行なわれました。

10月も残り少なくなり、秋の気配が深まるこの頃です。そして、今度は寒暖差の激しい毎日となってきました。「朝夕と日中」、「晴れの日と雨の日」の温度差が10度を超える日も多くなっています。その寒暖差に対応できず、体調不良になりがちです。「暑ければ脱ぎ」、「寒ければ着る」という、衣類の着脱で対応して行きましょう。引き続き「健康一番」、「安全援農」でまいりましょう。

「農作業中事故、全産業の10倍」という気になる新聞記事がありました。「農作業中の事故で亡くなる方が増えている。特に高齢者の事故が多くなっている」という内容です。すずしろ22ではトラクターの運転は禁止としておりますが、管理機や運搬車については、この夏から条件付きながら、運転を可としました。管理機や刈払機等においても、その操作・運転を誤ると怪我や大きな事故に直結します。引き続き注意をお願い致します。



(援農サポーター/北尾)

理事会報告

10月度理事会 10/17 (木) 17:30~21:00 台町市民センターにて。7名出席

- ・今後のイベントについて (いちようまつり、2025年度総会、など)
- ・農園利用料の見直しについて
- ・刈払機取扱講習会について
- ・役員・スタッフの補充について 他

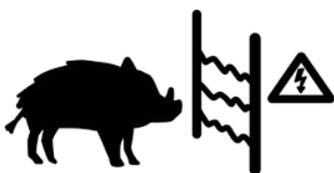


農園だより

10月になり暑さが和らぎ雑草の伸びが遅くなったので、草刈りの作業が楽になってきました。イノシシがやってくるので、富所農園・新富所農園は獣害対策の電気柵を設置していますが、機種によっては故障が毎年起こり、今年の夏も故障してしまいメーカーで交換となりました。3年の保証期間内ということもあり、メーカーのご厚意で新品に無償で交換していただけました。市民農園や家庭菜園でも野生動物による被害が、市内各所で報告されていますが、電気柵は導入後の管理がそれなりに大変です。被害を防げるメリットがある反面、管理の手間が増えるデメリットもあります。

小比企町農園は9月の雹被害による小屋の屋根の破損がありましたが、多くの方の協力をいただけて波板設置の作業は終わりました。ありがとうございました。農園の草刈りは現在5名ほどでローテーションでやっています。援農として手伝ってくれる方を募っています。

11/24(日)に刈払機取扱講習会を実施しますので、ご参加ください。
(農園担当：飛田康太郎)



イベント等のお知らせ

- ① 八王子いちよう祭りのわくわく広場で、農家会員さんの農産物を販売しながら会のPRを行います。日頃援農は個人プレーが多いですが、会員の交流や、農家会員の農産物を買いに、お出かけください。当日スタッフにご応募頂いた皆様、ありがとうございます。若干スタッフに空きがありますので、ご協力頂ける方は佐藤までご連絡ください。

(ショートメール090-4912-2117、mizue.s0415@ymobile.ne.jp)

- ・日時 11/16(土) 9:00~16:30
17(日) 9:00~16:00
- ・場所 長房市民センター前河川敷
- ・雨天 決行



- ②刈払機取扱講習会

- ・日時 11/24(日) 10:00~11:00 雨天中止
- ・場所 コスモスファーム作業小屋前 (小比企町農園)
- ・用意するもの 軍手、飲み物

★すすしろ22 会員限定

- ・申込先 飛田康太郎(080-2780-7558、cotaro10bita@icloud.com)



- ③2025 年度通常総会

- ・日時 2025 年 2/22(土) 10:00~12:00
- ・場所 未定

★13:00~15:00 は講演会を行う予定です。

- ④八王子消費生活フェスティバルに出展

- ・日時 2025 年 2/1(土) 11:00~16:00
- ・場所 クリエイトホール 5 階

★すすしろ22 のPRのほか、地産地消のPR も行います。

イベント報告 「はちっこキッチン檜原を見学して」

10月18日(金) 11:45~12:30、檜原の給食センターに伺いました。参加人数は10名でした。子どもたち(中学校)の給食に八王子産の野菜がどのように使われているのか?を知ろうと言うことで、企画しました。今回この日の献立は・麻婆豆腐・コーンと卵のスープ・ポップビーンズ。麻婆豆腐に八王子産のネギが使われていました。檜原のセンターでは11校5000食もの給食が作られています。都では地元野菜を30%使用することを目標に掲げていますが、八王子市ではなんと!52%も地元野菜が使われているとのことでした。皆さんが援農



に行かれている農家さんの野菜が、こんなに沢山子どもたちに食べられているのは本当に嬉しく思いました。その反面、農家さんのご苦労も感じる事が出来ました。(地産地消担当:嘉藤)

野草あれこれ

ハキダメギク (掃溜菊)

キク科コゴメギク属

熱帯アメリカ原産の帰化植物。1年草。第二次大戦後目立つようになり、関東以西に多い。高さ10~40cmくらい。晩春から秋おそくまで咲き続ける。葉は分枝を繰り返す。葉は暗緑色で、先のとがったタマゴ形。縁には低いギザギザがあり対生する。莖葉には毛が多い。3裂した小さくて白い舌状花が5枚あり、花芯の筒状花は黄色。牧野富太郎博士により、はきだめ(ごみ捨て場)で発見されたため、この名がついた。食べられる。

